

第22回岩手県障がい者技能競技大会

ポスター制作（DTP） 競技課題A

課題設定趣旨

印刷物制作は、従来、各工程専門の熟練技術者の手仕事と高価な専用設備によって支えられていましたが、コンピュータの普及により、DTP(Desk Top Publishing)というデジタル化された作業として編集デザイン・版下制作、製版の工程が一人の作業として集約化され、制作時間が大幅に短縮されました。

これにより、DTP制作を担当するデザイナーには、企画力（プランニング）、創造力（クリエイション）等の考える力と、色彩、ページレイアウト、フォント選定等のデザインセンスに加え、印刷やデータ制作の専門技術まで、従来とは違った形での広範囲な印刷物制作知識が必要となり、同時にDTPオペレーターにおいても、指示書に基づく制作技能のみならず、創造性や独創性等のクリエイティブな作業能力が必要となってきました。

このことから、本競技の競技課題は、DTP における基本的な制作技術とともに企画力や創造力にもポイントをおいた課題としてポスターを制作していただき、これを審査の基準とします。

■ポスター制作(DTP) 競技課題について

つぎの課題内容および条件に従い、与えられた課題データ（デスクトップ上に用意）を使用し、準備されたDTPのシステムにより作品を制作してください。

● 競技時間

3 時間（最終提出作品のプリント出力時間は含みません）

● 課 題

盛岡など岩手各地にある日本文化の魅力を視覚的にアピールし、訪日外国人を含む国内の観光客の岩手来訪を促進することを目的とするポスター広告物を制作する。

【説明】北や西に向かう新幹線の通過地点であり、これまで見過ごされていた盛岡がニューヨークタイムスの「2023年に行くべき52か所」の2番目に紹介され、外国人のみならず国内からも一気に注目をあびることとなりました。円安を背景としたインバウンド需要の回復で盛岡を訪れた外国人観光客の数は以前の9倍にもなり、国内でも「歩いて楽しめる秘境」などと新聞やTVでその魅力が数多く発信されることで、ますます注目を浴びるところとなっています。

そこで、この盛り上がりを一時的なものとしないうちに、盛岡他、岩手各地に残る日本文化の魅力を視覚的にアピールし、日本を訪れている外国人観光客のみならず、国内の観光客も、日本文化の雰囲気が漂う岩手の街を歩きたくなるようなポスター作品を、下記の条件により制作してください。

指定のないところは、各自のデザインによって見栄えのよいポスターに仕上げてください。

● 条件

作品の仕上がり形態および機器・ソフト関連

仕上げ寸法＝B4サイズ（257mm×364mm）縦・横位置は自由です。

色数＝CMYK フルカラー片面

作品にはトンボを配置してください。裁ち落としは3mmとします。

プリンターからの出力サイズはA3とします。

使用するコンピュータはWindowsです。

コンピュータのOS（オペレーションシステム）はWindows10 Proとします。

使用ソフトはAdobe Photoshop CS6とAdobe Illustrator CS6が準備されています。

※OSとアプリケーションの関係上、使用できないフォントがあります。

支給材料は以下の通りです。

- ・カラープリンタ用紙3枚（プリンタにセットされている）
- ・課題データ一式（ハードディスクに保存、デスクトップに表示されている）
- ・USBメモリー1個
- ・B4サイズ下書き（ラフ）用紙3枚

提出するデータは：高解像度PDF文書（フォーマットはPDF/X-1a: 2001）にしてください。

● 画像について

当日提供される写真素材を使用してください。（提供データの解像度は200dpi。）

写真の加工（ぼかしやドロップシャドウ、フィルター等）は自由です。

● 画像の処理

画像のトリミング、拡大・縮小は自由です。

画像データ解像度は200dpiです。原寸以上で使用する場合は画像が劣化することを考慮してください。意図的に低解像度の効果を表現する場合は効果的に使用してください。

画像処理効果（カラーバランス、フィルタ効果、変形等）表現上必要であれば使用してもかまいません。

● タイトル

作品に使用するタイトルは未公開とします。

作品に使用するサブタイトルは未公開とします。

（タイトル、サブタイトルは、当日テキストデータで支給します）

● ロゴ・イラスト

主催者は「岩手県」「公益財団法人岩手県観光協会」です。

ロゴの形状は自由です。

● テキストデータ

指定のテキストデータ(未公開)を使用し、作品内に効果的に配置してください。
囲み罫、配色、大きさ、書体などは自由です。

● 図について

当日、データで支給される図を配置してください。

● テスト印刷

作品制作途中において、仕上がりを確認するために、2回に限りテスト出力ができます。これらの出力を最終作品として提出してもかまいません。

テスト出力は行わなくてもかまいません。ただし、競技時間終了間際にはテスト出力が出来ない場合もあります。

出力するデータは：高解像度PDF文書（フォーマットはPDF/X-1a：2001）にして印刷してください。

● 最終作品フォルダについて

仕上がった提出作品は、最終作品フォルダに使用した画像データとともに、一緒に入れてください。

ファイル名は「競技者番号」と「名前」にしてください。

● 最終作品プリント出力（競技時間終了後）

最終作品のプリンター出力は競技時間終了後に行っていただきます。

出力の順番は指示がありますのでそれに従ってください。

最終作品には、競技者番号、名前を記入してください。

● その他

サムネイルやレイアウトを考えるうえで必要であれば、鉛筆、色鉛筆、定規、カラーマーカー、電卓の持ち込みは自由です。

競技会場には、事前に配布された課題、メモ、参考書、その他の資料の持込は一切できません。